

かごしま検定～鹿児島観光・文化検定～
第14回かごしまグランドマスター試験
問題用紙

- 問1. 桜島の大正噴火から2014年の1月で100年目にあたる。2013年7月には国際火山学会が鹿児島市で開催され、世界各国から1000名を超す火山学者が集まった。また、9月には桜島・錦江湾ジオパークが日本ジオパークに認定された。このように国内外から注目されている桜島の噴火についての文章を、溶岩を流出させた有史の噴火の名前を挙げ、200字程度（160字以上、240字以内）で書きなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用しなさい。

「鍋山」 「新島」 「瀬戸海峡」

※噴火した年月日は書かないこと。また、すべての噴火について説明する必要はない。

- 問2. 16世紀の島津征伐と、関ヶ原合戦についての文章を200字程度（160字以上、240字以内）で書きなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用しなさい。

「島津征伐」 「関ヶ原合戦」 「黒田孝高（官兵衛）」

- 問3. 鹿児島神宮についての文章を200字程度（160字以上、240字以内）で書きなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用しなさい。

「一の宮」 「藩主」 「馬」

- 問4. 薩摩半島と大隅半島を結ぶ錦江湾の定期航路についての文章を、200字程度（160字以上、240字以内）で書きなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「桜島港」 「鴨池港」 「根占港」

問5. いちき串木野市に関して次の問いに答えなさい。

【1】 次の文章の空欄に当てはまる語句を記入しなさい。

いちき串木野市は、2005年に、旧串木野市と〔①〕が合併し、現在の市名となった。

早くから、「金と〔②〕のまち」として知られ、2002年には、地域の飲食店などが中心となり、〔②〕を素材としたラーメンを開発した。2005年には、金山を利用して作られたゴールドパーク串木野跡地に、焼酎工場を備えた〔③〕がオープンした。

また、観光地としては、薬草の宝庫でもある「冠岳」と、その名の由来である「方士徐福」の伝承を顕現するために設けられた中国庭園〔④〕がある。

2013年6月には、全国でも初めてとなる本格焼酎による〔⑤〕を推進する条例が制定され話題となった。

【2】 下にある写真は、いちき串木野市にある観光地である。

この地を紹介する文章を200字程度（160字以上、240字以内）で書きなさい。

但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「西洋の技術」

「五代友厚」

「藩費」

